

# 人を愛し、ふるさとを愛する心豊かな生徒の育成

## 福井市美山中学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	17回

#### (2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	14人
授業ボランティア（含：低ボラ）	14人
登下校支援ボランティア	90人
その他（高校生）	7人

#### (3) 特色ある活動

テーマ「地域とともに育てる心豊かな生徒」

#### 具体的活動内容

##### 1. 地域での活動

###### ○地区の体育祭

各地区の体育祭では、中学生が選手として参加するだけでなく、運営面での補助員として参加している。

###### ○吹奏楽部の演奏会

また、吹奏楽部が、公民館で演奏会を開いたり、地域の障害者施設や小学校へ出かけていき演奏会を開催している。

###### ○幼小中奉仕作業

夏季休業中に、美山中学校区の幼小中学校の児童生徒による地域の奉仕作業が行われている。中学生が事前に学校での地区生徒会でそれぞれの地区の清掃場所や幼稚園・小学生も含めた役割分担について計画をし取り組んでいる。平日の活動であるが、地域によっては、地域の人たちも参加し、一緒に清掃活動をしているところもある。



<地区体育祭でのお手伝い>

##### 2. 地域の教育資源の活用

###### ○学校行事や授業において

地域の歴史に詳しい人から聞き取った話を授業の中で活用したり、地域の食生活改善委員さんの補助を受けて郷土料理の調理実習をしたり、車屋正昭氏から和太鼓の演奏について指導を受けたりしている。

また、社会の一員、地域の一員として求められる姿を体験するために、職場体験学習では、主に美山地区にある職場での体験を実施した。

#### 成果と課題

本校では、「身なり・時間・清掃・あいさつ」を生活上の重要事項として考え、「生活4原則」として生徒会や委員会の活動で日常的に取り組んでいる。また、話す・聞くにおいても「みやまルール」を掲げ、基本的な生活習慣の定着を行っている。地域での活動や地域の人々が学校に訪問したときに、その取り組みの成果が評価されることで、地域への愛着が生まれている。今後もこのような取り組みの継続が必要である。